

2年修学旅行

校長

本校に咲く梅の花も満開となり、少しずつ春の足音を感じる日が増えてきました。

この7日から9日まで、京都・奈良に修学旅行に行っていました。今回の修学旅行からは7・8組も一緒に行くことにしました。初日は奈良で興福寺と東大寺の見学。家族で訪れたことのある生徒もいましたが、ほとんどが初めてで大仏や南大門の仁王像の大きさ、迫りに驚いたようでした。夜は舞妓さんの踊りを見て、18歳という年齢にびっくりしました。2日目は京都市内を、1・2組は班行動で、7・8組は共にまとまって清水寺や金閣寺を中心に計画したところを回りました。奈良も京都も、観光地は外国人が日本人



興福寺金堂前にてクラス写真の撮影(7・8組)



マグカップの絵付け

以上に多かったように

思います。夜は宿でマグカップに絵付けをしました。焼き上がりが楽しみです。3日目は京都の町をタクシーで回りました。2日目に行かなかったところを、案内付きで時間の節約にもなります。2日目の夜に体調を崩した生徒もいましたが、3日目には一緒に班の仲間と行動することができました。生徒は家に帰ってから保護者の皆さんに、それぞれの思い出を伝えることができたでしょうか。この3日間の修学旅行が、生徒の心に良き思い出として残ってくれるとうれしいです。

さて、今年初めて修学旅行を2年生で実施しました。この事は数年前に決定していましたが、丁度コロナ感染症の広がりを
見せた時期と重なり、ここ数年は中止や3年生に延期をして行い

ました。特に昨年卒業した生徒たちは、2年生で実施できず、3年生の春に延期していました。しかし、再びコロナ感染症の生徒が増えた時期と重なり、再度の延期によって都立入試の後に何とか実施することができました。5類移行前は延期することになっても、条件が整えばキャンセル料の負担はありませんでしたので、今までは最悪でも3年生に延期できるというメリットもありました。ただ、今年から5類に移行したことで、延期するとキャンセル料が大きくかかるようになりました。ふり返って、今年
はなんとか2月に実施できましたが、コロナ感染症だけでなくインフルエンザ感染症の発生もあり、なかなか実施が厳しい時期と感じました。修学旅行をいつ行うかについては、宿や列車の予約の関係で1年生の1学期に決めることになっています。そのため、現1年生は2学年での実施になりますが、新1年生の実施時期については、それまでに他の意見も参考にして再度検討をしたいと考えます。



修学旅行といえばやっぱり「すき焼き」

● 連合書写展

中央公民館にて連合書写展が開催されました。出品した作品も含め、校内で展示をしました。連合書写展では3000人以上の来場があり、大盛況でした。



校内展示の様子

● 北多摩地区中学校美術展



府中市美術館にて1月14日(日)から21日(日)まで北多摩地区中学校美術展が開催されました。

● 東京都公立中学校美術展

東京都美術館にて2月14日(水)から18日(日)まで、東京都公立中学校美術展が開催されました。



● ベトナムハノイ日本人学校オンライン交流会



1月23日(火)2~4時間目に、1年生がベトナムのハノイ日本人学校とZoomを使って、交流会を行いました。前半は、班ごとにハノイの生徒とパワーポイントを使って学校紹介をしたり、フリートークをしました。後半は、クラスごとに発表会を行い、ハノイからはベトナムの食事と文化についての発表がありました。五中からは合唱コンクールの動画とクイズを用意していましたが、残念ながら時間がなくなってしまったので、クイズのパワーポイントをハノイに送ることにしました。1時間ほどのオンライン交流でしたが、とても楽しく交流できました。

● 由緒ある京都・奈良から学ぶ事 2年

三日間の修学旅行で奈良・京都に行って、私は想像以上に沢山の学びがありました。事前学習を通して、歴史ある寺院や神社、仏像など、下調べを行いました、実際に見て迫力が感じられるものばかりでした。

私が最も感動した仏像は、三十三間堂の千体千手観音です。三十三間堂は、二日目班行動のチェックポイントになっており、全員が見に来る場所で、有名なので、私も何度かネットやテレビ等で見かけた事があったのですが、目の前にすると、写真や映像で見るとは比べものにならないくらいの迫力があり、圧倒されました。他にも、伏見稲荷大社の千本鳥居、東大寺の大仏など、何度みても感動する場所だなど改めて感じました。

宿舎では、舞妓さんの舞いとお話、マグカップ作りなど、京都ならではの文化に触れ、

貴重な体験になりました。私は、実行委員として、舞妓さんにお礼を伝えたのですが、本当に私達に近い視点でお話をしてくださって、嬉しかったので、感謝の言葉を直接伝える事ができ、良かったと思います。

修学旅行の三日間、家から離れて友達と生活する事も、普段の生活とはまた違った空間の中で、普段以上に周りを見つつ行動する事も、大変な部分がありましたが、色々な場面でみんなと協力する事があって自分自身も成長した三日間だったかなと感じました。修学旅行で京都・奈良に行けて、文化や歴史、人との関わり等を深く学べた事は、今後の自分にとって一生の財産として残していきたいと思います。



●技術科より

技術科 教諭

1年生の技術では「日常生活に必要なもの」を木材で製作しました。両刃のこぎりや、げんのうといった昔ながらの工具から卓上ボール盤やベルトサンダなどの工作機械も使用し、それぞれが作品を作り上げることができました。小学校の図画工作の授業で使ったことがある工具もありましたが、大半は初めて使用する工具で最初は戸惑いながらの作業でしたが慣れてくると友達同士で教えあいながら作品を完成させることができました。



2年生の技術ではエネルギー変換に関する学習の一環として「リンクロボット」を製作しました。近年あらゆるところでロボットを見かけるようになりました。そんなロボットはどのような構造なのか、フレームを組み合わせることでどういう動きをするのかを学習しました。機械は少しでも違う部分があると上手く動いてくれません。動かないときは“なぜ動かないのか？”“この部品を変えたら動くかな？”などといった課題を解決しながら完成することができました。感想を読むと、「動いたときに感動した」という生徒も多くいました。



●令和6年度東京都立高等学校入試

2月21日(水)は学力検査に基づく入試が行われました。出勤時にすれ違う生徒は、清々しく、ネクタイをしっかりと結び、凛とした態度でした。全ての生徒に桜が咲くことを願ってやみません。

● E S A T - J

2月14日(水)「使える英語力」の育成を推進するため、東京都教育委員会では中学校スピーキングテストを実施しました。対象学年は第1学年と第2学年です。第3学年に進級した際にも実施し、東京都立学校入試の20点分の内、正答分が加わります。



● 第2学年「卒業生のお話を聞く会」

2月21日(水)は第2学年を対象とした「卒業生のお話を聞く会」を開催しました。現在、



高校2年生の2名が来校してくれました。中学校と高等学校の学校生活の違い、高等学校の授業等の話を聞くことができました。2年2組は学級閉鎖中でしたので、リモートで配信しました。

● 生徒の活動報告

令和五年度中学生人権作文コンテスト東京都大会
作文委員会賞

令和五年度中学生人権作文コンテスト
協議会長賞

北多摩美術展 入選

陸上部

第62回東京都中学校ロードレース大会

男子2・3年東部2km競走 第1位 記録6分41秒

● 今後の予定

2月28日(水)学年末考査

29日(木)1・2年領域別診断テスト

3月 1日(金)都立入試発表(3年給食なし)

午後授業カット

4日(月)2年保護者会

5日(火)1年保護者会

78組音楽鑑賞教室

6日(水)専門・中央委員会

7日(木)78組保護者会

9日(土)都立入試(二次・分割後期)

3月12日(火)生徒会朝礼

78組「卒業を祝う会」

13日(水)3年「卒業を祝う会」

14日(木)3年給食終

18日(月)卒業式

23日(土)修了式 離任式(給食なし)

25日(月)振替休業日

26日(火)春季休業日(始)

First Step School

学校だよりは学校ホームページに
カラーで載せています。